

若手が大活躍！

■東京城南地区柔道高段者大会

梅雨明けを伺わせるこの時期、7月3日（日）午後3時。国士舘体育武道館柔道場において第33回東京城南地区柔道高段者大会兼段別大会（後援・（財）東京都柔道連盟、世田谷区・大田区・港区・目黒区・品川区の各区柔道会共催）が挙行された。

当日は高段者大会に先立ち、12時30分よりB・Cライセンス既得者公認審判講習会を開催、東京都柔道連盟の関根忍先生（副会長・専務理事）を講師に迎えBライセンスに31名、Cライセンスに42名と多数の参加が得られた。

高段者大会の開会式は主管区小山泰文会長の挨拶に続き関根忍先生より祝辞を賜り、岡部洋興審判長（世田谷区）より試合上の注意がなされた。

試合は参段の部が6試合、四段の部が12試合、五段の部10試合、六段の部10試合合計76名の選手が参加、熱戦が展開された。

一本勝ちを収めた選手は次のとおり。参段の部、深川幹祐（大田区）、北川浩基（世田谷区）、宮崎大輔（世田谷区）、山田洋介（大田区）、四段の部、勝本哲之（品川区）、清水譲治（港区）、六段の部、大石萬喜夫（世田谷区）。

試合後に開催された懇親会会場では、関根忍先生より「他の高段者大会では見られないくらい今日は一本勝ちの多い大会であった。友好的な関係の中にも互いに切磋琢磨されている様子が良く伺えた。」との講評をいただいた。とても和やかな雰囲気のうち無事、一日を終えることができた。

（世田谷区柔道会理事長 本橋順二）



参段の部

1	深川 幹 (大田)
2	北川 隆 (大田)
3	山根 孝 (大田)
4	宮崎 大 (大田)
5	山田 洋 (大田)
6	安藤 邦明 (大田)

四段の部

7	勝本 哲之 (黒川)
8	片又 直樹 (大田)
9	西村 剛 (大田)
10	野村 高士 (大田)
11	多田 一 (大田)
12	高木 知英 (大田)
13	小野塚 貴史 (大田)
14	平賀 慎二 (大田)
15	清水 穰治 (大田)

六段の部

16	諸井 明 (黒川)
17	三原 清光 (大田)
18	松永 修 (大田)
19	千品 洋一 (大田)
20	池田 潤 (大田)
21	横山 勇 (大田)
22	山口 孝幸 (大田)
23	戸谷 健次郎 (大田)
24	大川 真一 (大田)
25	澤口 由久 (大田)
26	八木 道雄 (大田)
27	毛利 公則 (大田)
28	西春 久男 (大田)

五段の部

29	宮本 功三 (大田)
30	鎌田 寛人 (大田)
31	高浪 利徳 (大田)
32	樋口 毅史 (大田)
33	長野 寿一 (大田)
34	本橋 順二 (大田)
35	久保 真一 (大田)
36	石川 金造 (大田)
37	斎藤 文夫 (大田)
38	松原 哲也 (大田)

試合要項

- ・国際柔道連盟試合審判規定による。
- ・試合時間 三分
- ・勝負判定基準
- 「有効」又は「指導2」以上とする